

# アスパラガス栽培管理(R7.5.)

(有) 丸 富

4月は日中が夏のように暑くなったり、朝晩が冬のように寒かったり、三寒四温で天気が激変した。近日点でアザミウマ、アブラムシなど害虫の発生が多かった。地温が上がると収穫量が増えたが、立茎がやや早かった。

## 立茎後

立茎すると、親茎の生長に養分を使うため、若茎の伸長が悪かったり、若茎が細かったり、収穫量が減少する。親茎の緑化を促し、光合成を促進する。

親茎の緑化促進に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。

## ピンチ前

茎葉の展開が終わったら、生長点をピンチして、通気性を良くし、光合成を促進する。

ピンチ前の緑化促進に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を散布する。(防除時に混用可)

## 害虫対策

麦や玉ねぎの防除や収穫により害虫の発生が多くなる。ハウス周辺の環境変化(除草、防除)に気をつける。

事前の害虫対策に**バイオアクト TS 50~100 cc/10a**(又は、**ストップ-雅 200~300 cc/10a**)を5日毎に灌水する。

その後、防除時に**バイオアクト TS 2000~3000 倍**(又は、**ストップ-雅 500~1,000 倍**)を混用する。

## 品質向上

土壌養分が偏らないよう、バランスを考慮して、追肥(液肥)を施す。

品質向上に**天地の恵み 200 cc/10a**と**酸カル 100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を液肥に混用して灌水する。

土壌養分が偏らないように**農業用植物マグマ黒末 1~3 kg/10a**を撒布する。

## 発根促進

遠日点では根の働きが悪いので、吸収根(細根)の働きを活発な状態で維持する。

発根促進に**グリンスター 500 cc/10a**と**G バランス DF 1 kg/10a**を30~45日ごとに灌水する。

## 追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

**プロ液肥** 3~5 ℓ /10a

**時を越えた贈り物** 100~200 cc/10a

**サンミネーラ** 50 cc/10a

**バイオアクト TS(又はストップ-雅)** 50cc(100cc)/10a

5~10日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。

※サンミネーラの代わりにシリアップ 100~150 cc、シーマックス 500~1000 cc、海藻のエキス 50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

**FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)** 携帯 090-3328-7603 (富松まで)